

小学生向け「アスレチック教室」

「アスレチック教室」プログラムの概要

- ★実施場所・・・和歌山市安原小学校グラウンド・体育館
- ★頻度・・・・・・毎月第2、第4土曜日 11:00～12:00
- ★費用・・・・・・1回100円
- ★参加対象・人数・・・小学校2年生～小学校5年生、各回25名
(平成24年10月末現在)
- ★特徴・・・・・・アンケートに基づく開設。専門指導者により、毎回異なった内容で実施されています。芝生の上での実施も魅力。

子どもと保護者へのアンケート結果から開設されたプログラム

「安原スポーツクラブ」は和歌山市立安原小学校を活動拠点に、「子どもの体力づくり」、「高齢者の健康づくり」、「地域のコミュニティづくり」を基本理念に、平成21年2月に設立されました。

安原小学校の体育館・グラウンドでは、「少年野球」「少女バレーボール」「少年剣道」のスポーツ少年団が活動しているものの、他の小学校からの児童が多く、また、部員不足などの課題を抱えながら活動しているのが現状でした。そこで、平成20年に安原小学校に通う全児童を対象にアンケート調査を実施したところ、学校外でスポーツを行っている子どもは約4割。また、行っていない子どもの保護者の約8割は何らかのスポーツをやらせたいと思っていることがわかりました。

「では、どんなプログラムがあれば子どもを参加させたいですか」との問いに、「子どもがやる気のでるもの」「遊びを使ったスポーツ」「運動能力がたかめられるスポーツ」との保護者の回答が最も多く、この調査結果を受け、安原スポーツクラブでは「アスレチック教室」を開設しました。

子どもの興味を引くネーミングで、毎回異なる内容が魅力

指導を行っているのは健康運動指導士の資格を持つ坂口先生です。教室は月に2回あり、3ヶ月に1度、6回分の予定表が配られます。

本教室の魅力の一つは、毎回変わるテーマです。同じスポーツを継続的に行うのではなく、毎回違ったテーマで様々な運動に取り組みます。

例えば、「スポーツ鬼ごっこ」「ボール運動」「ゲームでリレー」「ロープ運動」「走る&頭の体操」「障害物競走」などです。予定表を見ると「今日はどんな運動するのか」と、子どもたちの興味を引くようなネーミングがつけられています。

また、この年代に重要とされているコーディネーショントレーニングやコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を養うトレーニング（グループで協力して課題に取り組んだり、他のグループと競い合う）など競技スポーツの苦手な子どもも積極的にアピールし、楽しそうに課題に取り組んで、効果的な指導を行っています。



芝生の上でも行う教室

平成 23 年に小学校体育館の建設があり、アスレチック教室の活動場所が限定され苦労しました。しかし、安原小学校では以前から取り組んでいる校庭芝生化に、平成 24 年 5 月に再び着手し、9 月にはポット苗から素晴らしい緑の絨毯が完成しました。活動場所の限定で一度は教室参加者も減りましたが、この芝生が使えるようになった好影響もあり、現在は徐々に参加者数が増加してきています。

ちなみに、校庭を芝生化することにより、「子どもの体力が向上した」「保健室の利用頻度が少なくなった」などの報告もされています。



馬場秀典 安原スポーツクラブ事務局長

【安原スポーツクラブ プロフィール】

- 1. 設 立** 年月日：平成 21 年 2 月 21 日
経緯：平成 20 年に地域の有志（連合自治会長、スポーツ推進委員、和歌山市議会議員、学校関係者等）で理念を共有し、設立。平成 21 年度スポーツ振興くじ助成創設支援事業、平成 22 年度から同自立支援事業の助成を受けている。
- 2. 地 域** 地区人口：8,600 人（和歌山市安原地区、平成 24 年 11 月 1 日現在）
特徴：和歌山市の東南部に位置する農村地帯。現在、急速に宅地開発が進んでいる。
- 3. 運 営**：会員数：150 名（平成 23 年 10 月現在）、開設教室数は 10 教室
予算規模：約 500 万円
- 4. 特 徴** 年齢層は中高年層、子ども（年中～小学校 6 年生）がほとんどのクラブ
- 5. 連絡先** 〒640-0353 和歌山市馬場 68 馬場秀典気付
TEL 090-5060-0115